緑丘トピックス

平成 28 年度
第 2 号
5月27日（金）発行

Date Midorigaoka High School 北海道伊達緑丘高等学校　TEL/FAX 0142-24-3021

我が町の学校

校長 吉 瀬 献 策

赴任して一ヶ月のこの間、８名の本校卒業生と 25 年振りの再会をしました。そのうち、４名が市役所勤務、２名が教諭、１名が教育行政勤務です。

地元への郷土愛をもとに、地域住民への奉仕者として働く道へ進んだこと、また、自分と同様に教育職に就き、主幹教諭として日々学校現場で生徒と向き合い、また、北海道教育を支えるべく教育庁で激務の日々を送るなど 43 歳になった彼等の姿はまぶしくあるとともに、時の流れに様々な思いが胸をよぎります。

さて、本日ここで申し上げたいのは、彼らが、就職先を故郷や北海道に求めたことの意義です。高卒後、大学に進学し一端地元を離れた後、再びこの地に生活の場を求めた点です。このことは、実は、これからの学校教育を考える時で重要な意味合いを含んでいます。

町に日々の糧を得るための雇用があり住みたいという魅力を有していること。このことは、町の将来性を物語るものであり、併せて、その維持・発展のためには有為な人材の確保がセットとなります。生まれ育った環境を肌で感じとっている人材が市政に関わり発展の原動力になることの意義は大きいと思います。地域の子どもが地域の高校へ進学することの意義は、高校の地域における役割や存在価値を考える上で重要です。

さらに、昨今、「チーム学校」という言葉を目にしますが、現代社会にあっては、学校内部のみならず保護者や地域社会が一体となって子どもたちの教育にあたることが強く求められています。地域の教育資源を活用しながら特色ある学校づくりを推進できます。

高校の適正配置計画が進められ、市内２校の高校の配置計画も対象となっていますが、望ましいのは、それぞれの高校が特色をもち、地元中学生が入学して存続・維持されることです。中学生がそこで３年間の高校生活を送りたいと思えるような魅力ある学校づくりを推進することが我々学校関係者の重責です。

先日、本校のある先生に魅力ある学校づくりを推進する上で本校で何が重要かと尋ねると、いじめや危険のない、生徒が安心・安全に過ごせる学校環境づくりだとおっしゃっていました。当たり前のように聞こえるこのことは、今日の子どもたちを取り巻く環境に思いを巡らすとき重要です。その他の様々な取組についても随時発信していきます。

この記事を読んでいただいている皆様からもご意見やリクエストをお聞かせ願えますなら幸甚です。勿論、学校の主人公である生徒諸君の声にも耳を傾けていきたいと思います。

高体連支部大会 全道・全国めざして… 大健闘!!

今年も高体連の熱い季節がやって来ました。5月 18 日から卓球部を皮切りに支部大会が開かれ、体育系の部活動に所属する 250 名余りの緑高生たちが、仲間たちの応援のもと、厳しい予選を戦い抜いてきました。また、文化系では放送局が「放送コンテスト」に出場したほか、吹奏楽局や家庭部が市内のイベントや交流会に参加するなど、本校生徒のさまざまな活躍が地域に発信されました。

５月 13 日（金）５校時に体育館で行われた「壮行会」では、吹奏楽局の生演奏のもと選手たちが堂々と入場し、生徒会長の小林紗香さんが「悔いの残らないよう勝利をめざして頑張ってほしい。緑高生の勇姿を多くの方々の目に焼き付けてきてくださ

い」と挨拶。その後は各部がステージに上がり、主将から決意の言葉が述べられました。また最後には、生徒を代表して陸上部の中村宇貴君が選手宣誓を行うと、会場は健闘を祈る大きな拍手に包まれました。心温まる壮行会となりました。

女子バレーボール部準優勝 10年ぶり全道へ!!

５月 19 日から苫小牧市総合体育館で開催されたバレーボール室蘭地区大会において、本校女子バレーボール部が準優勝に輝き、10 年ぶりとなる全道大会への切符を手にしました。今年の春季大会でも準優勝となり、全道への期待が高まっていた同部でしたが、苫小牧勢の私立強豪校相手につぎつぎ勝利。決勝まで駒を進めました。残念ながら最後はライバルの大谷室蘭高校に０－２で破れましたが、堂々の結果に選手たちは大いに歓喜しました。高い実力がありながらも、例年「あと一歩」のところで全道に進めず涙をのんできましたが、見事目標を達成することができました。函館で開かれる全道大会でも、さらなる高見を目指して、チーム一丸で戦う決意です。応援どうぞよろしくお願いいたします！

陸上部女子総合優勝 11年ぶりの優勝旗!!

同じく５月 18 日から室蘭入江陸上競技場で開かれた陸上の地区大会でも選手たちが好記録のもと上位入賞し、学校対抗では女子が 11 年ぶりの「総合優勝」の快挙を成し遂げました。

選手たちは昨冬から地道にトレーニングを重ね、肉体を鍛え上げてきました。大会では 17 種目で延べ 24 名が地元室蘭で開催される全道大会への出場権を手にしました。同部としては８年連続となる高校総体（インターハイ）への出場めざして、さらに技術に磨きをかけたいと、選手たちは抱負を述べていました。

このほか、卓球部女子団体・羽球部男子団体などが全道大会への出陽を決めました。残念ながら敗退となった部活もありますが、厳しい試合を『チーム緑高』の精神で戦い抜き、勇気と感動をあたえてくれました。結果が出せず、涙した生徒も少なくなかったでしょうが、部活動で得た豊かな経験は、今後の人生において貴重な財産となるはずです。今回で引退となる３年生の皆さん、おつかれまでした。そして、緑丘のために力を尽くしてくれて、本当にありがとうございました！

高体連支部大会のおもな結果（5月27日）

《バドミントン部》 5月24日（火）～26日（木）／苫小牧市
男子団体：**第3位** ※全道大会出場　女子団体：２回戦敗退
個人戦：ダブルス３組・シングルス２名が全道大会出場

《卓球部》 5月18日（水）～20日（金）／室蘭市
男子団体：第３位　女子団体：**第3位** ※全道大会出場

《サッカー部》 5月24日（火）～26日（木）／室蘭市
準々決勝敗退　伊達緑丘　０－１　静　内

《ソフトテニス部》 5月24日（火）～26日（木）／室蘭市
男子団体：１回戦敗退　　女子団体：１回戦敗退

《男子バレーボール部》 5月19日（金）／室蘭市
決勝リーグ進出トーナメント敗退

《放送局》 5月20日（金）／室蘭市
創作ラジオドラマ部門：**第2位** ※全道大会出場

たくさんの応援 本当にありがとうございました！

よい撮い緑（どみどり）

Midorigaoka 2016年5月

4月28日(木) ALT来校

外国語指導助手のベンジャミン先生が来校しました。
楽しく英語でのコミュニケーション表現を学びました。

4月28日(木) 生徒総会

学校祭・体育大会などの生徒会行事や日常生活など
幅広いテーマにわたり活発な議論を行いました。

5月13日(金) 交通安全の日

先生方が交差点などで交通安全・事故防止を呼びかけました。
自治会･警察署の方々とともに、地域ぐるみで活動しています。

5月20日(木) 野球春季大会･準決勝進出

苫高専 000000000－0
000001101×－2
伊達緑丘

【評】伊達緑丘は六回、2死から佐野が左中間に二塁打。続く高橋の二飛が失策を誘って佐野が生還した。七回は渡辺の右犠飛で追加点。
苫高専は散発の5安打。七回の1死二、三塁も後続が2連続三振。

▽Bブロック1回戦
伊達緑丘 100001014－7
苫　西 100020000－3

【評】同点の九回、伊達緑丘は1死一、三塁から福岡の左前打で勝ち越し。さらに1死満塁から金山が走者一掃の三塁打を放ち、接戦に決着。
苫西は五回、宇藤のスクイズなどで2点を奪ったが、六回以降は攻撃が単調になった。

苫西・苫高専相手に２勝しました（室蘭民報より）
準決勝は北海道栄に７－０で悔しい完封負けとなりました。

5月21日(土) 家庭部が茶道交流会に参加

だて歴史の杜の迎賓館で茶道による交流会が行われました。
地域の方々にお手前を披露し、好評でした。

ホームページでも学校生活を紹介しています！

行事をはじめ、日々の生活や配付物（通信等）を日々公開・更新しております⇒ http://www.datemidorigaoka.hokkaido-c.ed.jp

6月の行事予定表

中間考査 ⇒ 5月31日(火)～6月3日(金)
高体連全道･高野連壮行会 ⇒ 6月10日(金)
科目選択ガイダンス(1･2年) ⇒ 6月28日(火)

日	曜	行　事　予　定
1	水	前期中間考査②　　夏季略装調整期間(～30日)
2	木	前期中間考査③
3	金	前期中間考査④、 分野別進路説明会(1･2年)
4	土	
5	日	
6	月	第2回初級公務員公開模試(3年)、 教育実習(～24日)
7	火	進路講演会(1年)
8	水	学校教育指導(1次)
9	木	
10	金	高体連全道･高野連支部壮行会、 カウンセリング事業
11	土	進研学力マーク模試①(3年) 第1回高2看護模試(2年)
12	日	第2回道看模試(3年)
13	月	
14	火	開校記念日
15	水	春季避難訓練
16	木	
17	金	第1回小論文模試(3年)、 第4回公務員模試(3年) 漢字検定
18	土	
19	日	第31回吹奏楽局定期演奏会
20	月	※卓球全道大会(当番校)
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	第3回初級公務員公開模試(3年)、 カウンセリング事業
25	土	
26	日	
27	月	部長･主任会議
28	火	科目選択ガイダンス(1･2年)
29	水	成績会議
30	木	職員会議

★6月14日(火)は開校記念日のため休業日となります。
★諸事情により変更となることもありますので、ご了承ねがいます。

2学年で上級学校訪問 全員で大学を見学しました

５月１０日、２学年の生徒全員が「総合学習」の一環として上級学校訪問を行いました。生徒たちは８つのグループに分かれ、丸一日をかけて希望する札幌市内の大学を訪問。大学の職員の方々や学生の皆さんによる親切丁寧なガイドのもと、施設見学や講義・実習などを体験し、大学での学びにじかに触れる貴重な機会となりました。昼食時間帯には学生食堂も利用させていただき、学生気分を味わうこともできました。これから進路目標を具体化していくうえでの良い参考となったでしょうか。これからも進学に対する意識や意欲を向上させるべく、取り組んでいきます。お忙しい中、ご協力いただいた大学関係者の皆様に深くお礼申し上げます。

＝ 今回の訪問大学 ＝

北海道大学、北海道教育大学札幌校、札幌大谷大学、北海道科学大学、北海道医療大学、北海学園大学、北星学園大学、酪農学園大学